

第26回 障害者シンクロナイズドスイミングフェスティバル

プログラム

5月13日(土)

13:00 公式練習受付開始
13:30~17:00 公式練習

5月14日(日)

9:10~ 参加者受付

9:15~ 代表者会議

9:20~ 9:50 ウォーミングアップ

10:00~ 開会式
①開会宣言
②トロフィー返還
③あいさつ
④来賓・列席者紹介
⑤参加者紹介
⑥諸注意

10:30~ 演技開始(午前) ①デュエット(9)
②チームI 前半(13)
(午後) ③チームI 後半(7)
④フリーC(1)
⑤ソロ(10)
⑥チームII(2)

16:00~ 閉会式
①全体講評
②ナイスシンクロ賞発表
③表彰
④あいさつ
⑤エキジビション
⑥閉会宣言

本事業は、以下の団体・企業より協賛ならびに助成を受けて開催しています。
株式会社カスタネット、大塚製薬株式会社(協賛)
公益財団法人京都オムロン地域協力基金(助成)

第 26 回障害者シンクロナイズドスイミングフェスティバル 開催要項

1. 目的 障害のある人となない人が、ともにシンクロナイズドスイミング(以下シンクロと略す)に取り組むことでノーマライゼーションを図り、全国の仲間が一つの場でシンクロを発表しあうことでお互いの交流や技術の向上、障害者シンクロの普及を図ることを目的とする。
2. 主催 日本障害者シンクロナイズドスイミング協会
公益財団法人京都市障害者スポーツ協会
一般社団法人京都障害者スポーツ振興会
公益財団法人京都新聞社会福祉事業団
3. 後援 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟
一般社団法人日本知的障害者水泳連盟 京都府 京都市
京都府教育委員会 京都市教育委員会 公益財団法人京都府体育協会
公益財団法人京都市体育協会 K B S 京都 京都水泳協会
近畿水泳連盟シンクロナイズドスイミング委員会 (順不同)
4. 協賛 大塚製薬株式会社 株式会社カスタネット
5. 助成 公益財団法人京都オムロン地域協力基金
6. 協力 京都障害者スポーツ指導者協議会
同志社大学学生支援センター障がい学生支援室 立命館大学産業社会学部
7. 日時 平成 29 年 5 月 13 日 (土)
13:00～ 公式練習 受付
13:30～17:00 公式練習
5 月 14 日 (日)
9:10～ 参加者受付
9:15～ 代表者会議
9:20～9:50 ウォーミングアップ
10:00～ 開 会 式
10:30～ 演 技 開 始
16:00～ 閉 会 式
8. 場 所 京都市障害者スポーツセンター
(京都市左京区高野玉岡町 5 番地 TEL 075-702-3370 FAX 075-702-3372)
9. 演技種目 (1)種目については下記のとおり。
及 び ○ソ ロ の 部 (障害のある人 1 名で演技)
演技方法 ○デュエットの部 (障害のある人 1 名以上, 計 2 名で演技)
○トリオの部 (障害のある人 2 名以上, 計 3 名で演技)
○チーム I の部 (4 名から 16 名, 半数以上を障害のある人で演技)
○チーム II の部 (17 名以上, 半数以上を障害のある人で演技)
○フリーコンビネーションの部
(10 名以上, 半数以上を障害のある人で演技)
- (2)演技時間については、ソロ、デュエット、トリオは 4 分以内、チーム、フリーコンビネーションは 5 分以内とする。
- (3)視覚に障害のある人の演技中は安全確保のためホイッスルなど音声による合図ができる。

- (4)順位はつけずに演技に対する講評をシンクロ委員が行う。なお、印象の深い演技に対して『ナイスシンクロ賞』を贈る。
- (5)演技(リフトや入水方法等)は、プールの水深(1.15~1.20m)を考慮すること。
- (6)その他の規則については、「フェスティバル申し合わせ事項」(別紙)によるものとする。
10. 伴奏音楽 (1)CDを使用すること。CDの表面に氏名、曲名、所属、種目を明記の上、郵送すること〔4月8日(土)必着〕。
(2)CDには、使用する曲のみ録音すること。
11. 参加資格 (1)日本障害者シンクロナイズドスイミング協会の平成29年度登録会員。
(2)未登録者は、フェスティバル申し込み時に下記協会事務局にて受け付ける。
〒606-8106
京都市左京区高野玉岡町5番地 京都市障害者スポーツセンター気付
日本障害者シンクロナイズドスイミング協会(担当:中田)
TEL 075-702-3370 FAX 075-702-3372
12. 申込方法 (1)所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記まで郵送すること。
(2)エントリー代の振込みが確認できる書類(コピー可)を同封すること。
(3)エントリーは1人2演技までとする。
13. 参加料
及び
振込先 1人1演技のエントリーにつき、1,000円を下記まで振り込むこと。
(例)ソロとチームの2演技にエントリーの場合
1,000円×2演技=2,000円

振込先
京都中央信用金庫 下鴨支店 普通預金 5045960
日本障害者シンクロナイズドスイミング協会

※振り込まれた参加料は、いかなる理由があっても返金しない。
14. 締め切り 平成29年3月11日(土) 当日必着
15. 申込先 〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5番地
京都市障害者スポーツセンター気付
障害者シンクロナイズドスイミングフェスティバル係(中田, 静)
TEL 075-702-3370 FAX 075-702-3372
16. 演技順の
公開抽選会 フェスティバルでの演技順の公開抽選会を下記日程で行う。
抽選会に出席できない場合は、主催者において行う。
(1)日時:平成29年3月25日(土) 13:30~
(2)場所:京都市障害者スポーツセンター 2階 研修室
17. その他 (1)当日の怪我などの処置については応急処置のみとし、主催者の加入する保険の範囲で対応する。
(2)フェスティバル参加者は、センターの駐車場に車を駐車することはできませんので、臨時駐車場に駐車してください。なお、臨時駐車場とセンター間で送迎バスを運行しますのでご利用ください。
(3)その他、詳細についての問い合わせは、上記担当者まで。

諸 注 意

【演技発表について】

1. 円滑に進行できるようアナウンスには、十分注意し、アナウンスおよびスタッフの指示に従ってください。
2. 開会式は 10 時から始めます。9 時 50 分には体育室の所定の位置に集合してください。体育室には、各団体 10 名がご出席ください。それ以外の方は、体育室 2 階の観覧席あるいは陸上練習場よりご参加ください。
3. 演技の時刻はあくまでも目安です。プール入口、体育室の掲示物やモニターをご覧になり、遅れないように準備してください。
4. 招集について、5 演技前までに演技のできる状態で体育室の招集席にお集まりください。演技開始場所の最終確認も招集時に行ないます。
5. デュエットの部は、開会式終了後すぐに始まります。デュエットの演技者は、開会式では水着に着替えて、体育室入口の所定の位置にお座りください。
6. 入水は、進行係が誘導しますので指示に従ってください。入水後は、開始位置まで速やかに移動し、待機しておいてください。
7. 笛の合図で音楽がスタートします。
8. 演技終了後、シンクロナイズドスイミング委員の先生方より講評がありますので、終了位置の最も近いプールサイドでお待ちください。
9. 印象の深かった演技 3 つに対しまして、「ナイスシンクロ賞」が贈られます。
10. プールは土足厳禁です。プール入り口の靴袋をご利用いただき、各自で管理してください。
11. プール用車いすは数に限りがあります。退水後は、速やかに次の方にお譲りください。使用後は、所定の位置(階段横)にお戻しください。
12. 運営上、プール入り口（指導員室周辺）で立ち止まらないようにしてください。

【その他】

1. テレビ局や新聞社などの取材などによる撮影が行われます。
2. ビデオ, 写真の撮影は許可制となっております。フェスティバル特設受付にて、保証金500円と引き換えにビブスをお渡しします。撮影時には必ず着用してください。保証金500円はビブス返却時にお戻しします。ビブスを破損, 紛失した場合は保証金をお戻しできません。
3. 撮影の許可を受けた方は, 演技の妨げにならないように, 所定の位置より行い, 三脚などは使用しないでください。
※許可を受けていない方は撮影できません。
4. 参加されている団体の控え場所は, プールサイド, 体育室, プレイルームおよび2階会議室1・2です。
5. 陸上練習は, 体育室で行ってください。
6. 体育室にあるマットやイスは自由にお使いください。数が限られていますので, 譲り合ってお使いください。使用後は所定の場所にお戻しください。
7. 体育室では飲食ができません。 食事は2階会議室でおとりください。
8. ごみは各自でお持ち帰りください。JTBの弁当を注文された方は, 空き箱を回収しますので, 14時までにフェスティバル特設受付にお持ちください。
9. 更衣室は, 混雑が予想されますので, 割り当てられた更衣室をご利用ください。男性は, 団体問わず1階体育室男性更衣室を, 異性の介助が必要な方は, プールおよび体育室の親子更衣室をご利用ください。更衣室への移動の際には, 廊下が濡れると転倒などの原因になり, 危険ですので, 十分体を拭いて移動してください。
※割り当てについては, 代表者会議で配布した割り当て表でご確認ください。
10. 所持品は, 各団体で責任を持って管理してください。貴重品は, 貴重品ロッカー(1階ロビー)をご利用ください。
11. スポーツセンター内は, フェスティバル関係者以外の方も利用されていますので, ご配慮ください。
12. 体調管理には十分留意し, ケガをしないように注意してください。また, 体調が悪いときには無理をせず, 演技しないようにしましょう。
13. 適切に水分補給をして, 熱中症を予防しましょう。
 - ◆プール室内は暑いので積極的に水分を補給しましょう。
 - ◆汗をかいた時などは, 水分とイオンを同時に補給しましょう。